

昭和60年
8月5日

第39号

発行 守谷町議会
編集 守谷町議会議務局
TEL 02974(5)1111
茨城県北相馬郡守谷町大字守谷
甲631~1

もりやまち

議会だより

①②③④

- ①ページ 議決された内容
②ページ 一般質問
③ページ 請願・陳情ほか



常総運動公園内のプールで

庁舎建設委員会設置条例制定

第2回定例会開かれる

昭和六十年第二回定例会が、六月十七日から二十二日まで、六日間の会期で開かれました。
初日の本会議では全議案が上程され、二日目の原案に対する質疑を経て、各常任委員会に付託されました。また、二十一日には、四名の議員により町政に関する一般質問が行われました。
今回の定例会には、庁舎建設委員会設置条例をはじめ十八の案件が町長より提出され、いずれも原案どおり可決されました。

第2回定例会の

議決された内容

6月17日~22日

- 諮問事項
○人権擁護委員の推薦
岡野 久氏（前永山中学校校長 59歳 新）
- 条例制定 二件
○守谷町庁舎建設委員会設置条例
新庁舎建設について調査審議するため定めたもの。
委員会は、町議会議員七名、学識経験者八名、町民代表十名の二十五名で組織される。
- 守谷町中小企業事業資金融資あっ旋条例
中小企業者の金融の円滑化を図るため、中小企業者に対する事業資金の融資とこれに関する保証をあっ旋するもの。
- 条例改正 五件
○守谷町土地開発公社定款
常勤の役員を廃止し、副理事長制度を導入するもの。
○守谷町特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例
守谷町庁舎建設委員会設置に伴う委員報酬の新設。
- 守谷町運動公園の設置及び管理に関する条例
みずき野球場及び北守谷野球場の新設。
- 常総地方広域市町村圏事務組合規約
「伊奈村」を「伊奈町」に改めた。
- 常総衛生組合規約
「伊奈村」を「伊奈町」に改めた。
- 補正予算 一件
○一般会計補正予算（四号）
告示板設置工事費、クーラー設置工事費、文化会館の工事請負費及び備品購入費、愛宕踏切改良工事に伴う連動式信号整備委託料、財政調整基金積立金などが主なもの。
補正予算額 四千八百六十二万六千円。
補正後の予算額 五十二億二千八百七十一万三千円。
- 委託契約 一件
○南守谷地区における公共下水道施設（管渠）の設置事業を住宅・都市整備公団に委託するもの。
契約金額 三億二千十万円。
- 財産の処分 一件
○財産（前川製作所敷地内の町有地）の処分
売却価格 二千万円。
面積 一、二、六九八平方メートル。
売却相手方 前川産業株式会社。
- 報告事項 二件
○昭和五十九年度守谷町土地開発公社決算等について
守谷町土地開発公社より提出された決算書について、町長から議会に報告されたもの。
- 昭和六十年年度守谷町土地開発公社事業計画等について
昭和六十年年度の事業計画及び予算について、町長より報告されたもの。
- 意見書 三件
○国民健康保険に対する国庫補助の増額を求める意見書
○老人医療無料制度の復活を求める意見書
○健康保険本人の十割給付復活を求める意見書



暑中お見舞い
申し上げます
守谷町議会

議長 大久保隆司
副議長 豊島 清
議員 寺田 達
西巻 健治
松本 明子
会田 真一
倉持 洋
大塚 由男
大久保 通
塚原 栄一
須賀 吉則
柳生 力
飯塚 操
浅野 進
松丸 照雄
岡田 光雄
相良 泰助
皆川 鉄男
倉持 和夫
中村 力



—市民と共に考える行政—

一 般 質 問

4名登壇 6月21日

(要旨)

第二回定例会における一般質問は、去る六月二十一日に行われました。今回の通告者は、西巻議員、松本議員、浅野議員、中村議員の四名で、行政サービスの問題や工業団地の整備促進などをはじめ、町行政の諸問題について、熱のこもった質問が行われました。

電気料金の節約をはかれ

西巻健治議員

西巻議員 電気料の基本料金は、受電設備(トランス)の容量によって異なります。その容量は、電気料合理化のため、町内十二の公共施設について、トランスの容量を低下させることが可能かどうか調査を行いました。その調査の結果、中央公民館、給食センター、黒内小学校などを初めとする八施設については、容量の低下が可能ということですが、その中で、守谷、高野、大野、大井沢の各小学校と愛宕中学校の五施設については、低減可能な電力が十二〜二十四キロと少ないので、今後の生徒数の増加等を考慮して対処したいとのことでした。

行政サービス

西巻議員 北団地の入居が遅れている中、実際に入居している方々がどのような意識をもっているかアンケート調査を行ってみました。このアンケート調査に基づき次の点で伺いたい。

- ①北団地内に役場の出張窓口を設置してもらいたい。
- ②町行政に対する理解を得るためにも、町長自身が北団地の中に入り、直接住民と対話する場を設けてほしい。
- ③役場に自動血圧測定器を設置してほしい。

助役 ①文化会館において印鑑証明、戸籍謄抄本、住民票程度は発行できるように検討中であり、できれば九月頃までには結論を出したいと思っています。

町長 ②可能な限り住民の皆さんと話し合いをして、要望を聞き取りたいと思っております。今後そのような姿勢で進めていきたい。

ラブホテル規制

西巻議員 龍ヶ崎市、藤代町、取手市などでは、ラブホテル等の建築に対し、条例化して規制を加えています。今後、当町においても都市化が進むにつれてラブホテル等の建築の動きが強まってくると思われるので、

が出た場合、それに対する専門的な指導ができないということ、健康管理上、非常に問題点があります。

現在、当町の場合は、来

町された際に血圧測定器の要望があれば、保健婦によりいつでも測定できるし、同時に健康指導が行えるという利点もある。この自動血圧測定器の設置については、まだ検討の余地が残されています。

防災無線

西巻議員 国土庁が発表した昭和六十年版の防災白書によると、土砂による災害対策が強調されており、そ

通学路の安全対策を実施せよ

松本明子議員

松本議員 今年の四月に都市計画道路(取手西口・北守谷線)が一部供用開始となり、松ヶ丘から高野小学校への通学路と交差するようになっています。しかし、この交差点には横断歩道もなく、大変危険な状態にあるので、早急に安全対策を講じてほしい。

また、昭和六十三年にはこの取手西口・北守谷線も全線開通になると思われるので、今後、このような危険箇所については、十分な安全対策を講じたうえで開通してほしい。

都市計画課長 鈴塚地先の交差点は、ご指摘のとおり非常に危険でありますので、「学童に注意」、「徐行」、「十字路あり」等の標識を設置し、ドライバーに対する注意を促してきました。さらに横断歩道についても関係機関と協議した結果、7月下旬には設置してもらえると見通しとなりました。



都計道(取手西口・北守谷線)と交差する通学路(鈴塚地先)

保健行政

松本議員 岩手県内村は、昭和三十六年より六十

歳以上の老人医療費が無料化され現在に至っています。保健婦も住民千二百人に一人の割合で配置され、また、一人一人の健康カルテが一世帯ごとに管理されているなど、住民の命を守ることを村として行っている村です。

この沢内村の村長の講演を聞き感銘を受けた美浦村の村長は、お年寄りの初診料四百円、入院費二百円の負担を、健康手当として村で支給することに踏み切ったといわれます。そこで守谷町でも、このような健康手当の支給を検討してもらえないか。

町長 後日、私も沢内村に視察に行きますので、この村の実態をよく聞いてきたいと思っています。

松本議員 沢内村では、村営の病院により全村民の健康管理ができるようになっています。守谷町において

も、とりあえず国保に關しては全部健康管理ができると思うがどうか。

厚生課長 本町は本町なりに、母子管理台帳、結核検査台帳、成人病検査台帳等をつくり、住民の健康管理に努めています。

松本議員 退職者医療制度により、各地方自治体は大変な財政負担を強いられています。そこで、先日、共産党の地方議員二十二名で厚生省に対し、補助率を元に戻すよう要請してきました。その結果、厚生省では「色々調査中であり、八月末には結論を出したい」ということでしたので、その結論がでるまでは、早まって税率の改正等をしていないか。

厚生課長 国民健康保険の予算は、八月に本算定となり、現在その作業中であり、前年同様で運営していると思われま

松本議員 昨年九月の議会では銃猟禁止区域の設置を要望しましたが、その後の経過を伺いたい。

銃猟禁止区域

産業課長 これまで本町においては鳥獣保護区のみ設定してあったわけですが、去る六月十日に、猟友会の協力のもと、銃猟禁止区域の設定を県に依頼したので、狩猟解禁になる十一月十五日までは設定されるところと聞かれます。

設定依頼した区域は、みづき野団地を中心とした所と北団地を中心とした所の二カ所で、面積にして約八一九ヘクタールです。

空き缶回収

松本議員 現在、年四回、全町一斉に空き缶回収を実施しているが、年四回は多すぎるという声が聞かれる。

地区によっては散乱状況も違うと思うので、今後は、回収日を年二回として、その他は必要に応じて実施するよう各区長に任せるような形にしたらどうか。

町長 一応、次の区長会において諮って見ますが、自分の家の周りを清潔にすることは、私たち住民の義務であり、その清潔にするという意識を喚起するためにも年四回くらいは良いと思います。

松本議員 昨年六月の議会では類似モーテル等の建築に反対する請願が採択となり、類似モーテルの建築を規制するために条例の制定を望むとしているが、その後の経過を伺いたい。

類似モーテル

都市計画課長 現在、条文の整備中であり、なるべく早い機会に条例を制定したいと考えています。

松本議員 ①本年度より、朝七時三十分から夕方六時三十分までの長時間保育が実施され、朝八時三十分まで、夕方五時以降は三十分三十分の時間外保育料が徴収されることになった。しかし前年度までは、朝八時から八時三十分まで、夕方五時から五時三十分まで時間外保育が無料で実施されていたので、その時間帯については保育料を無料にしたかどうか。

保育行政

②パート保育の仕事は、朝晩の忙しい時間に大切な子供を預かるという重要な仕事であるので、賃金の引き上げを検討してもらいたい。

住民課長 ①各個人の時間外保育料は、平均して一カ月五百九十円程度なので、時間外については充分の負担をもらいたいと思

議員視察研修

- 健康な村づくりに取り組む沢内村
- 近代的な火葬場施設盛岡市

6月27日～29日

■沢内村■

沢内村は、岩手県の西部に位置し、奥羽山脈を境にして秋田県と接し、四方を連山に囲まれた盆地で、面積二八・四七平方キロメートル、人口約五千人の村です。

産業の基幹は稲作ですが、その他、夏いちご、りんごなどが、地域特産として評価されています。

沢内村は、昭和二十九年に村営国保病院が開設されましたが、それまでは無医村で、乳児死亡率は全国一であり、また、お年寄りは、病気になるのを待つというふうな状況でありました。

守谷町議会では、保健行政で全国的に知られております岩手県沢内村及び近代的な施設の盛岡市火葬場を視察いたしましたので、ご報告いたします。

沢内病院開設後は、乳幼児から老人までの予防施策に取り組み、へき地における包括医療体制づくりが進められ、昭和三十五年に老人の無料診療と成人病検診を実施し、昭和三十七年、四十二年などには、乳児死亡率零も達成されました。そして、年々医療費も伸びていく中で、国民健康保険の運営と合せて、徹底した予防行政が実施されてきました。

しかし、国保税をみますと、最高限度額三十五万円で、税率は、所得割四・九パーセント、資産割五二・一六パーセント、均等割一万九千円と非常に高いものがあつた。この税金に対する住民意識は、



研修のよう(沢内村役場)

税金は高くとも、村に医者がいなくなるよりは良いことでした。全国有数の豪雪地帯であり、厳しい立地条件にある沢内村は、さらに健康な村づくりをめざして、保健活

動並びに医療体制の整備充実を行政の最重点施策として進めています。

■盛岡市火葬場■

盛岡市火葬場は、昭和三十一年に創設され、老朽化のため、昭和五十七年に新築されたものであり、市内にある寺街の高台に位置し、非常に立地条件の良い所にあります。

火葬炉五基、汚物炉一基、収骨室と告別室それぞれ二室、待合室四室などを有し、斎場としても併用できるもので、従来の火葬場のイメージの一変と地域の環境保全に配慮した近代的な設備整備が図られたものです。

(総工費三億八千九百三十二万三千円、建物延面積二一、〇二三平方メートル)火葬料は、市民は無料、市外者は、十三歳未満は七千円、十三歳以上は一万円ということです。

町有地の払い下げ処分に結着

(株)前川製作所敷地内

去る五月三十一日、町と前川産業㈱との間に、企業敷地内に残る旧町道路線の払い下げについて、話し合いが成立し、前川産業㈱が町に対して三千万円(売却価格二千万円、寄付金一千万円)を支払うことで、円満な解決を見ました。そして今回、議案第十号財産の処分として上程され、原案どおり可決されたものです。

守谷町は、昭和三十八年(株)前川製作所の誘致に際し、用地内に存する道路の払い下げ等について、企業との間に協定を締結し、その後、昭和四十四年六月敷地内の町道路線公用廃止、昭和四十五年六月廃道敷守谷町名

委員会活動の経過

(S60・3・13)町有財産調査特別委員会設置(構成一岡田光雄、須賀吉則、倉持和

夫、松本明子、大久保通、皆川鉄男、松丸昭雄、柳生力)(S60・3・20)第一回特別委員会一町執行部に対し、基礎資料の提出を請求するとともに、協定書の効力について審議する。

(S60・5・7)第二回特別委員会一現地調査を実施する。その後、助役より協定書の効力について報告を受ける。(市町村顧問弁護士八木下先生によると、協定書は生きているとのこと。)

(S60・5・23)正副特別委員長、正副議長、総務委員長、町長、助役の七名で、渡辺次郎弁護士に面会し、問題の早期解決のため協議する。(S60・5・31)町長、前川

夫、松本明子、大久保通、皆川鉄男、松丸昭雄、柳生力)(S60・6・11)第三回特別委員会一渡辺弁護士との協議内容を報告する。また、町長より、五月三十一日に行われた企業側との話し合いの報告を受ける。

(S60・6・17)第二回特別委員会、財産の処分について議案として提出される。(S60・6・20)第四回特別委員会一五月三十一日に結ばれた協定書等も踏まえて、議案を慎重に検討した結果、全員一致で原案に賛成する。

(S60・6・22)本会議において、議案可決。以上のような経過を経て、長い間放置されていた財産の処分が解決したわけですが、特別委員会では、町の行政事務処理の怠慢を指摘し、今後、このようなことのないよう厳重に申し入れをしました。

みなさんから出された
請願・陳情

○道路改良工事に関する陳情(奥山新田区長 平久直路氏ほか二八名)
通学児童の危険回避と不便解消のため、町道一二九四号線及び一三〇一号線の改良工事を願う。(継続審査)
○国民健康保険に対する国庫補助の増額を求める陳情(健康と医療をよくする茨城県連絡会 代表 堀 茂氏)
高額の医療費の受領委任を普及するよう首長に働きかけ

国民健康保険に対する国庫補助の増額を求める意見書を政府関係機関に提出すること。(採択)
○老人医療無料制度の復活を求める陳情(健康と医療をよくする茨城県連絡会 代表 堀 茂氏)
老人医療無料制度の復活を求める意見書を政府関係機関に提出すること。(採択)
○健康保険本人の十割給付復活を求める陳情(健康と医療をよくする茨城県連絡会 代表 堀 茂氏)
健康保険本人の十割給付復活を求める意見書を政府関係機関に提出すること。

○戦争と暗黒政治への道をひらく「国家機密法案」に反対する請願(新日本婦人の会茨城県本部 会長 杉岡澄子氏、日本国民救援会茨城県本部 会長 沼田清介氏)
議員立法として国会に提出された「国家機密法案」に反対することを表明し、これを意見書として関係機関に提出すること。

○大野川単独改修工事に対する陳情(大野地区農地と農業を守る会 代表 飯田忠一氏、中島正一氏、田上清勝氏、寺田伸男氏ほか一六五名)
圃場整備事業と切り放した大野川単独改修工事に対する陳情。(継続審査)
○暑さの厳しい折から、皆様にはいかがお過ごしでしょうか。とかく体の調子を崩しがちな時期ですから、十分気を付けて下さい。
○議会の内容を記録した「会議録」が中央公民館の図書室と議会事務局にありますのでご覧下さい。
○九月中旬には、第三回定例会が開催される予定です。

これを意見書として関係機関に提出すること。
(継続審査)
○大野川単独改修工事に対する陳情(大野地区農地と農業を守る会 代表 飯田忠一氏、中島正一氏、田上清勝氏、寺田伸男氏ほか一六五名)
圃場整備事業と切り放した大野川単独改修工事に対する陳情。(継続審査)
○暑さの厳しい折から、皆様にはいかがお過ごしでしょうか。とかく体の調子を崩しがちな時期ですから、十分気を付けて下さい。
○議会の内容を記録した「会議録」が中央公民館の図書室と議会事務局にありますのでご覧下さい。
○九月中旬には、第三回定例会が開催される予定です。

提出期限にご協力を!!

——請願・陳情をなさる方へ——

請願(陳情)書には、趣旨、提出年月日及び請願者(陳情者)の住所、氏名を記載し押印のうえ、下記の記載例に従い提出してください。連名のときは末尾に署名簿を添えてください。(陳情については紹介議員の必要はありません)

●記載例	(表紙)	(内容)
紹介議員 ○○○○○○○に関する請願書 請 願 者 住所 氏名 (連名の場合は、代表者名を記載し他○名とする)	○○○○○○○に関する請願 請願の趣旨 上記の通り請願いたします。 守谷町議会議長 殿	

●請願・陳情の提出期限について
請願・陳情の提出期限の取扱いについては、昭和60年6月17日の議会運営委員会において、議会運営効率化及びより以上の慎重審議を図るため、下記のとおり、申し合わせ事項が成立いたしましたので、請願・陳情をなさる方は、できるだけ早めに提出されるようお願いいたします。
●議会運営申し合わせ事項
請願・陳情の取扱いに関しては、議会招集前の議会運営委員会開催前日までに受理した案件については当該議会において審議するも、それ以降に受理した案件については次期議会まで議会事務局において預り置くものとする。但し、議長が早急に処理すべきと認めるものについてはこの限りではない。